



電子版多言語広報「かめやまニュース」の配信開始について

亀山市は、外国人住民の皆さんに向けた情報を集約し、多言語による提供が可能な電子版広報の配信を、来る6月1日から開始します。

本市では、これまで、やさしい日本語、英語、ポルトガル語に特化した広報紙「かめやまニュース」を毎月1回発行し、外国人住民の皆さんに市の生活情報やイベント情報などを提供してきたところです。

一方で、本市の外国人住民を取り巻く状況としては、外国人住民の人口が5月1日現在で35カ国・地域の2,432人（外国人割合4.95%）となり、新型コロナウイルスによる入国規制が令和4年5月に緩和されて以降、増加傾向を示しています。また、近年は、ベトナムやインドネシア等の東南アジア地域の方が増加しています。

このような背景から、より多くの外国人住民の皆さんに対して本市の情報を提供できるよう、紙媒体の広報を廃止し、新たに10言語で電子版多言語広報「かめやまニュース」を毎月1日に配信するものです。

配信する内容は、市広報に掲載する情報のうち、外国人住民の皆さんに周知が必要と思われる情報で、対応言語は、日本語のほか、ポルトガル語、ベトナム語、インドネシア語など計10言語です。掲載情報が機械翻訳される仕組みとなっており、音声読み上げ機能も備えています。閲覧は、インターネットや無料の専用アプリを用いて、スマートフォンやパソコンから可能です。

今後、市ホームページをはじめ、市窓口や亀山日本語教室などにおいて周知を図ってまいります。

これまでの「かめやまニュース」では対応できていなかった言語をお使いの皆さんに、本サービスを活用いただくことで、本市の生活情報やイベント情報をより正確にお届けでき、多くの皆さんに言葉の壁を越えて“まち”の魅力を知っていただければと考えております。